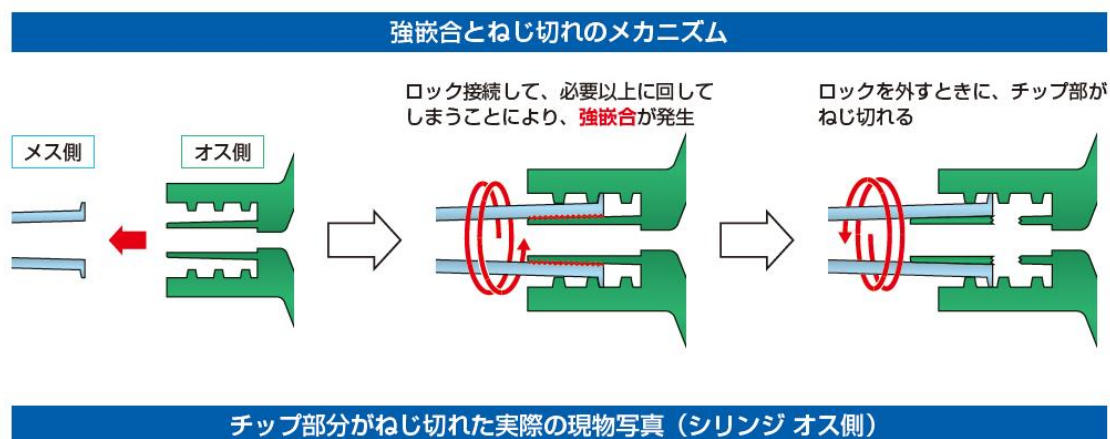


神経麻酔分野コネクタ 破損に注意してください

神経麻酔分野（硬膜外麻酔、脊髄くも膜下麻酔、末梢神経ブロック）製品のコネクタ部分の破損事例が報告されています。

ロック接続時に嵌合が強くなりすぎ、オス側（シリンジなど）のチップがねじ切れる事例です。



チップ部分がねじ切れた実際の現物写真（シリンジ オス側）



ロック部（底部）



ロック部（側面）



ロック部（内面）

ニプロ株式会社提供

この破損は、製品不良を原因とするものではなく、神経麻酔分野規格（ISO80369-6）で規定されているチップ部の形状や素材が原因と推測されます。

複数社の製品で同じような事象が観察されています。

コネクタ接続時にロック部ネジを締めすぎないことで、破損を減らすことができると考えられます。

以下もご参照ください。

日本医療機器テクノロジー協会の注意喚起

<https://www.mtjapan.or.jp/jp/mtj/smallbore/index.php>

2020年3月30日

一般社団法人 日本産科麻酔学会 広報委員会